

会計名							担当部	次世代育成部		
一般会計			要保護者対策地域協議会事業				担当課	子育て支援課		
款	項	目					担当係	児童福祉係		
3	1	1								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	子どもが健やかに育つ環境づくり							
	目的	地域における要保護児童、要支援児童、特定妊婦、虐待を受けている高齢者または障害者、配偶者からの暴力を受けた者等（要保護者）の早期発見及び適切な保護、または支援並びにその家族等関係者に対する適切な支援を図る。	主たる内容	「刈谷市要保護者対策地域協議会」の運営を行う。 ・地域協議会、実務者会議、ケース検討会議の開催 ・関係職員の資質の向上を図るための研修会への参加 ・福祉関係職員や地域住民等に対する要保護者に関する理解を深める講演会の開催等の啓発活動						
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画							
		根拠法令	児童福祉法 児童虐待の防止等に関する法律							
		対象者	要保護者とその家族等関係者			事業期間	平成17年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		要保護者対策地域協議会、実務者会議、ケース検討会議等を開催		要保護者対策地域協議会、実務者会議、ケース検討会議等を開催		要保護者対策地域協議会、実務者会議、ケース検討会議等を開催		要保護者対策地域協議会、実務者会議、ケース検討会議等を開催		
成果 (できたこと)		要保護者対策地域協議会、実務者会議、ケース検討会議等を開催し、関係機関の連携を図るとともに、要保護児童等に対する適切な支援を行った。								
課題 (できなかったこと)		引き続き虐待防止と要保護者の早期発見、早期対応に努めていく。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標		要保護者対策地域協議会開催回数（回）			1	1	1	1	1	
活動指標		実務者会議開催回数（回）			12	12	12	12	12	
他市との比較検証										
C 事業 コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		131	125	117	266	合計		117,400 円	
	財源	特定財源	13	45	59	72	報償費		110,000 円	
		一般財源	118	80	58	194	使用料及び賃借料		7,400 円	
	職員人件費 ②		3,262	3,589	3,537	3,685				
	総事業費 (①+②)		3,393	3,714	3,654	3,951				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0		子育て支援交付金（国）						
26年度以降の事業費見込		0								

会計名			家庭児童相談事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子育て支援課		
款	項	目					担当係	児童福祉係		
3	2	1								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	子どもが健やかに育つ環境づくり							
	目的	家庭児童の福祉に関する相談や援助、指導業務の充実強化を図り、児童の生活安定に努める。			主たる内容	子育て支援課に家庭児童相談室を設置し、児童福祉専門職員として家庭児童相談員を配置することにより、家庭児童の福祉に関する業務のうち、専門的知識・技術を必要とする相談事項について、深度のある指導助言を行う。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画							
			根拠法令	市町村児童家庭相談援助指針						
		対象者	市民		事業期間	昭和57年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		家庭児童相談員2名の配置 対象者への指導助言		家庭児童相談員2名の配置 対象者への指導助言		家庭児童相談員2名の配置 対象者への指導助言		家庭児童相談員2名の配置 対象者への指導助言		
成果 (できたこと)		小中学校、幼稚園・保育園、民生・児童委員、個人等からの子どもに関する相談について随時対応し、児童の生活安定を図った。								
課題 (できなかったこと)		相談内容の多様化・複雑化に伴い、より幅広い知識が求められる。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動 指標		相談対応件数(件)			52	62	60	—	—	
指標										
他市との 比較検証										
C 事業 コスト	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳			
	事業費①		4,671	4,825	4,844	5,036	合計	4,844,020円		
	財 源	特定財源	4,275	4,054	2,957	2,800	賃金	4,823,200円		
		一般財源	396	771	1,887	2,236	旅費 負担金、補助及び 交付金	14,420円 6,400円		
	職員人件費②		1,450	1,795	1,061	1,105				
	総事業費(①+②)		6,121	6,620	5,905	6,141				
建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称					
	24年度迄の累積事業費		0							
	26年度以降の事業費見込		0							

会計名							担当部	次世代育成部	
一般会計			児童手当支給事業				担当課	子育て支援課	
款	項	目					担当係	子育て支援係	
3	2	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	子どもが健やかに育つ環境づくり						
	目的	家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資する。	主たる内容	中学校修了前の児童を対象として、下記の月額で児童手当・特例給付を支給する。 0歳～3歳未満（一律） 15,000円 3歳～小学校修了前（第1・2子）10,000円 "（第3子～） 15,000円 中学生（一律） 10,000円 所得制限世帯（特例給付・一律）5,000円 支給月 2月、6月、10月					
	位置づけ	関連計画		刈谷市次世代育成支援行動計画					
		根拠法令		児童手当法					
		対象者	小学校修了前の児童を養育している者	事業期間	昭和49年度～				
		実施方法	■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		児童手当の支給		児童手当の支給（現況届未提出者・所得更正者分）		児童手当(旧法)の支給（現況届未提出者・所得更正者分）		児童手当(新法)の支給、児童手当(旧法)の支給（現況届未提出者・所得更正者分）	
成果 (できたこと)		平成22年度子ども手当制度の創設により、児童手当(旧法)の支給は平成22年6月期の定期支払をもって完了。以後は、現況届未提出者等の管理・支給を制度に従い適正に行った。							
課題 (できなかったこと)		児童手当法の時効の観点により、旧法の児童手当は、平成23年度から平成26年度まで手続未完了者への支払事務及び過払金の返還等に関する事務が継続される。また、平成24年4月からの新法の児童手当については継続的に対応する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		児童手当受給者数（人）（6月期払い）			9,156	—	13,296	—	—
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		201,875	0	0	2,992,377	合計 0円		
	財源	特定財源	150,842	0	0	2,541,000			
		一般財源	51,033	0	0	451,377			
	職員人件費 ②		725	359	5,100	5,527			
	総事業費 (①+②)		202,600	359	5,100	2,997,904			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			子ども手当支給事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子育て支援課		
款	項	目					担当係	子育て支援係		
3	2	1								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	子どもが健やかに育つ環境づくり							
	目的	家庭等における生活の安定に寄与するとともに、時代の社会を担う子どもの健やかな成長に資する。	主たる内容	中学校修了前の子どもを対象として、下記の額で子ども手当を支給する。 平成23年10月分～24年3月分（特別措置法） 手当月額 0歳～3歳（一律） 15,000円 3歳～小学校修了前 （第1子・第2子） 10,000円 （第3子以降） 15,000円 中学校修了前（一律） 10,000円 所得制限 なし 平成26年度末まで、保留者に対する支給に備える。						
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画							
		根拠法令	平成23年度における子ども手当の支給等に関する特別措置法							
		対象者	中学校修了前の子どもの主な生計維持者	事業期間	平成22年度 ～ 平成24年度					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		子ども手当の支給		子ども手当（つなぎ法及び特別措置法）の支給		子ども手当の支給 児童手当（新法）の支給 ・所得制限6月から ・適用者手当月額5,000円		子ども手当（つなぎ法及び特別措置法）の支給		
成果 （できたこと）		民主党マニフェストにより平成22年度から開始された子ども手当及び平成24年4月より開始された児童手当（新法）を適正に支給し、子どもの育成に寄与することができた。								
課題 （できなかったこと）		子ども手当の時効の観点により、平成26年度まで手続未完了者への支払い事務及び過払金の返還等に関する事務が継続される。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度			
活動指標		子ども手当受給者数（人）（6月期払い）		12,792	13,277	13,628	—	—		
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		22年度 （決算）	23年度 （決算）	24年度 （決算）	25年度 （予算）	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		2,920,964	3,335,935	2,950,462	2,118	合計 2,950,461,548 円			
	財源	特定財源	2,489,511	2,937,124	2,473,624	1,822	賃金	2,336,660 円		
		一般財源	431,453	398,811	476,838	296	旅費	4,980 円		
	職員人件費 ②		6,524	6,461	1,768	737	需用費	704,716 円		
	総事業費（①+②）		2,927,488	3,342,396	2,952,230	2,855	役務費	5,372,169 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0		被用者3歳以上小学校修了前 子ども手当負担金（国）他						
26年度以降の事業費見込		0								

会計名			児童扶養手当支給事業		担当部	次世代育成部		
一般会計					担当課	子育て支援課		
款	項	目			担当係	子育て支援係		
3	2	1						
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全					
		基本施策	次世代育成・子育て支援					
		施策の内容	子どもが健やかに育つ環境づくり					
	目的	父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、当該児童について、児童扶養手当を支給し、もって児童の福祉の増進を図る。	主たる内容	母子家庭の母又は父子家庭の父（父又は母が重度の障害の状態にあるものを含む）に対し児童扶養手当を支給する。 支給額（月 額） 1人目 41,430円 2人目 5,000円 3人目以降1人 3,000円 所得制限 有 支給月 4月、8月、12月				
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画					
		根拠法令	児童扶養手当法					
		対象者	母子家庭の母又は父子家庭の父	事業期間	昭和37年度 ~			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他					
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画
		児童扶養手当の支給		児童扶養手当の支給		児童扶養手当の支給 支給額41,550円→41,430円		児童扶養手当の支給
成果 (できたこと)		母子家庭及び父子家庭等に児童扶養手当を支給することにより、児童の福祉の増進を図ることができた。						
課題 (できなかったこと)		受給者数が減少に転じたが、更新手続きを行わない受給者、時効により受給資格を失う者は増加傾向にある。						
指標名称（単位）			実績値		目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動 指標		児童扶養手当受給者数（人）		692	703	685	—	—
指標								
他市との 比較検証								
C 事業 コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳
	事業費 ①		289,421	313,104	321,886	343,303	合計 321,885,861 円	
	財 源	特定財源	96,314	104,233	108,730	114,293	報償費 6,000 円	
		一般財源	193,107	208,871	213,156	229,010	旅費 1,660 円	
	職員人件費 ②		5,074	3,589	3,190	3,685	需用費 195,421 円	
	総事業費 (①+②)		294,495	316,693	325,076	346,988	役務費 216,000 円	
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称		
24年度迄の累積事業費		0		児童扶養手当給付費負担金 各種返還金				
26年度以降の事業費見込		0						

会計名							担当部	次世代育成部	
一般会計			遺児手当支給事業				担当課	子育て支援課	
款	項	目					担当係	子育て支援係	
3	2	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	子どもが健やかに育つ環境づくり						
	目的	遺児の健全な育成と福祉の増進を図る。		主たる内容	母子家庭の母又は父子家庭の父（父又は母が一定以上の障害の状態にあるものを含む）に対し遺児手当を支給する。 支給額 月額2,400円 所得制限無し 支給月 3月（10～3月分） 9月（4～9月分）				
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画						
		根拠法令	刈谷市遺児手当支給条例						
		対象者	母子家庭の母又は父子家庭の父		事業期間	昭和46年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		遺児手当の支給		遺児手当の支給		遺児手当の支給		遺児手当の支給	
成果 (できたこと)		遺児手当を支給することにより、福祉の増進を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		愛知県遺児手当は5年間限定の制度であり、また平成25年度から手当の減額、年金受給者への支給廃止等を行った。市単独の手当は、月額2,400円の妥当性、所得制限を設けるべきか等を検討する必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
活動 指標		遺児手当受給者数（人）		22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
指標			1,108	1,216	1,215	—	—		
他市との 比較検証									
C 事業 コスト	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		48,139	48,926	49,495	52,424	合計	49,495,200 円	
	財 源	特定財源	0	0	10	0	扶助費	49,495,200 円	
		一般財源	48,139	48,926	49,485	52,424			
	職員人件費 ②		2,537	2,154	2,483	2,579			
	総事業費 (①+②)		50,676	51,080	51,978	55,003			
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		各種返還金					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			障害児通所支援事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子育て支援課	
款	項	目					担当係	児童福祉係	
3	2	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	障害児・者福祉						
		施策の内容	障害福祉サービスの充実						
	目的	障害児通所支援として障害児にとって身近な地域において、障害の種類にかかわらず、かつ障害特性に応じた専門的な支援を行う。			主たる内容	障害児等が日常生活や集団生活への適応などの指導・訓練を受ける障害児通所支援の利用に対する障害児通所給付費を、国保連合会を通じて施設、事業所に給付する。 また、市内で児童発達支援を行う事業(基準あり)に対し、その運営の安定を図るため、補助金を交付する。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市障害者福祉計画 刈谷市次世代育成支援行動計画						
		根拠法令	児童福祉法						
		対象者	障害児及び発達に心配のある児童			事業期間	平成15年度 ~		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		児童デイサービスに係る補助金の交付 児童デイサービスに係る介護給付費の支給		児童デイサービスに係る補助金の交付 児童デイサービスに係る介護給付費の支給		障害児通所支援に係る補助金の交付 障害児通所支援に係る通所給付費の支給		障害児通所支援に係る補助金の交付 障害児の相談業務に係る委託 障害児通所支援に係る通所給付費の支給	
成果 (できたこと)		障害児通所支援事業に対する通所給付費の給付、事業者への補助金の交付、委託を適正に行った。							
課題 (できなかったこと)		児童福祉法の一部改正により、今後、障害児の通所支援を行っていくうえで必要な機能を備えていく。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		介護給付費給付件数(件)			753	817	1,334	—	—
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳	
	事業費①		57,891	56,271	120,568	156,793	合計	120,567,646円	
	財源	特定財源	35,701	37,085	87,865	114,571	役員費	258,800円	
		一般財源	22,190	19,186	32,703	42,222	委託料	2,700,000円	
	職員人件費②		2,537	3,087	2,830	2,948	負担金、補助及び交付金	1,051,000円	
	総事業費(①+②)		60,428	59,358	123,398	159,741	扶助費	116,557,846円	
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		障害児通所支援事業費補助金(国)					
26年度以降の事業費見込		0		障害児通所支援事業費補助金(県)					

会計名			幼児2人同乗用自転車購入費補助事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子育て支援課	
款	項	目					担当係	子育て支援係	
3	2	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	子どもが健やかに育つ環境づくり						
	目的	日常生活において、自転車に保護者と同乗する幼児の安全性を確保し、安全基準を満たした自転車を必要として購入した子育て家庭への経済的負担の軽減を図る。	主たる内容	道路交通法に定められた安全基準を満たす幼児2人同乗用自転車を購入した者に対し、一定額の補助金を交付する。 要件 新車の幼児2人同乗用自転車を自らが養育する小学校就学前の子どもの送迎等に使用する目的で購入する個人で、市内に住所を有する者 補助額 幼児2人同乗用自転車、幼児用座席及びヘルメットの購入費の2分の1に相当する額で、上限2万円					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令		刈谷市幼児2人同乗自転車購入費補助金交付要綱					
		対象者	幼児2人同乗用自転車を購入した者	事業期間	平成21年度～平成25年度				
		実施方法	■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		刈谷市幼児2人同乗用自転車購入費補助金交付要綱に則り、補助金の交付		刈谷市幼児2人同乗用自転車購入費補助金交付要綱に則り、補助金の交付		刈谷市幼児2人同乗用自転車購入費補助金交付要綱に則り、補助金の交付 10月より上限額2万円		刈谷市幼児2人同乗用自転車購入費補助金交付要綱に則り、補助金の交付	
成果 (できたこと)		子育て支援の観点から、遅滞なく補助金を交付することができた							
課題 (できなかったこと)		平成21年10月の事業開始以来、見込みを上回る申請件数であり、保護者のニーズの高さを伺うことができる。事業開始当初は、安全基準を満たす自転車が比較的高価であったが、現在では安価なものも流通している。平成24年10月に補助額の減額を行った後、申請件数も減少傾向にあり、平成25年度で事業を終了する計画である。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標		自転車購入費補助件数(台)		375	355	405	400	—	
指標									
他市との比較検証		豊田市では当初の計画どおり平成24年3月末で事業を終了させた。							
C 事業コスト		単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳	
	事業費①		11,024	10,541	11,515	8,000	合計 11,514,900円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 11,514,900円		
		一般財源	11,024	10,541	11,515	8,000			
	職員人件費②		2,102	1,436	1,422	2,211			
	総事業費(①+②)		13,126	11,977	12,937	10,211			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			次世代育成支援行動計画推進事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子育て支援課	
款	項	目					担当係	子育て支援係	
3	2	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	子どもが健やかに育つ環境づくり						
	目的	急激な少子化の進行、家庭及び地域を取り巻く環境の変化にかんがみ、次世代育成支援対策に関し、基本理念を定め、それぞれの責務を明確にし、次世代育成支援対策を迅速かつ重点的に推進する。	主たる内容	「～元気に育て かりやの子どもたち～刈谷市次世代育成支援行動計画」における各種施策の進捗状況の管理を行う。 計画期間 10年(平成17～26年度) 前期計画 5年 後期計画 5年 推進体制 刈谷市次世代育成支援行動計画推進部会(庁内) 刈谷市次世代育成支援対策地域協議会(外部)					
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画、刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
		根拠法令	次世代育成支援対策推進法、子ども・子育て支援法						
		対象者	市民	事業期間	平成15年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		地域協議会、推進部会の開催		地域協議会、推進部会の開催		地域協議会、推進部会の開催		地域協議会、推進部会の開催 子ども・子育て会議を設置(予算上の事業名を子ども・子育て支援事業計画策定事業に移行) 子ども・子育て支援事業計画策定	
成果(できたこと)		社会全体で子育ての支援をしていくため、保育所・幼稚園をはじめ、関係機関・団体、企業、市民などが参加し、情報の共有を図ることができた。また、それぞれの視点から子育て支援施策に関する問題点の抽出や改善に向けた方策の提案をいただくことができた。							
課題(できなかったこと)		目標値を設定した10の主な施策をはじめ、計画を着実に実行できるように引き続き進行管理をする必要がある。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標		推進(策定)部会開催数(回)		2	2	2	3	3	
活動指標		地域協議会開催数(回)		2	2	2	3	3	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位:千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳	
	事業費①		153	185	166	0	合計	165,600円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	165,600円	
		一般財源	153	185	166	0			
	職員人件費②		2,175	1,077	1,415	0			
	総事業費(①+②)		2,328	1,262	1,581	0			
	建設事業	全体事業費(単位:千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			自転車用幼児ヘルメット購入費補助事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子育て支援課		
款	項	目					担当係	子育て支援係		
3	2	1								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	子どもが健やかに育つ環境づくり							
	目的	日常生活において自転車に乗車または同乗する幼児の安全確保と子育て家庭への経済的支援を図る。	主たる内容	自転車用幼児ヘルメットを購入した者に対し、一定額の補助金を交付する。 補助額 自転車用幼児ヘルメット1個につき2,000円 (2,000円未満のヘルメットについては、購入金額)						
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令		刈谷市自転車用幼児ヘルメット購入費補助金交付要綱						
		対象者	自転車用幼児ヘルメットを購入した者	事業期間	平成22年度 ~ 平成24年度					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		刈谷市自転車用幼児ヘルメット購入費補助金交付要綱に則り、補助金の交付		刈谷市自転車用幼児ヘルメット購入費補助金交付要綱に則り、補助金の交付		刈谷市自転車用幼児ヘルメット購入費補助金交付要綱に則り、補助金の交付				
成果 (できたこと)		幼児2人同乗用自転車購入費補助事業とセットでの推進を考えて実施し、多くの補助申請を受け付け、適正に補助した。								
課題 (できなかったこと)		本事業は、年々申請件数も増え、子育て支援の観点から事業を評価する一方、事業実施期間として3年間を予定しており、平成24年度で予定どおり終息した。								
指標名称(単位)			実績値			目標値				
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度			
活動指標		ヘルメット購入費補助件数(個)		642	703	1,018	—	—		
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		1,282	1,400	2,019	0	合計 2,019,019 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び 交付金 2,019,019 円			
		一般財源	1,282	1,400	2,019	0				
	職員人件費 ②		2,102	1,436	1,422	0				
	総事業費(①+②)		3,384	2,836	3,441	0				
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0								
26年度以降の事業費見込		0								

会計名			母子相談事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子育て支援課	
款	項	目					担当係	子育て支援係	
3	2	1							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	子どもが健やかに育つ環境づくり						
	目的	母子家庭、寡婦及び父子家庭の生活の安定と向上のために必要な措置を講じ、もって母子家庭、寡婦及び父子家庭の福祉の増進を図る。			主たる内容		母子等自立支援員を配置し、母子家庭、寡婦及び父子家庭に対し、相談、指導、就業能力の向上及び求職活動に関する支援を行う。		
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画						
		根拠法令	母子及び寡婦福祉法 母子家庭の母の就業の支援に関する特別措置法						
		対象者	母子家庭、寡婦及び父子家庭			事業期間	平成15年度 ~		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		母子等自立支援員を配置し、相談、指導、就業能力の向上及び求職活動に関する支援の実施		母子等自立支援員を配置し、相談、指導、就業能力の向上及び求職活動に関する支援の実施		母子等自立支援員を配置し、相談、指導、就業能力の向上及び求職活動に関する支援の実施		母子等自立支援員を配置し、相談、指導、就業能力の向上及び求職活動に関する支援の実施	
成果 (できたこと)		生活一般、児童、生活援護等の相談を受け、適切な支援を行った。							
課題 (できなかったこと)		相談件数は600件前後で毎年推移していたが、平成23年度から増加傾向にある。相談を受けた時点では、一定の成果がでている感触があるものの、その後の自立等に関しては追跡がしにくく、支援の成果を把握しにくい状況にある。また、父子家庭の相談も受けているものの、件数が少なく周知が必要である。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		相談指導件数(件)			596	691	722	-	-
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費①		2,114	2,168	2,148	2,199	合計	2,147,550円	
	財源	特定財源	0	1	0	0	賃金	2,133,250円	
		一般財源	2,114	2,167	2,148	2,199	旅費	12,800円	
	職員人件費②		652	359	354	221	需用費	500円	
	総事業費(①+②)		2,766	2,527	2,502	2,420	負担金、補助及び 交付金	1,000円	
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			施設措置事業				担当部	次世代育成部			
一般会計							担当課	子育て支援課			
款	項	目					担当係	児童福祉係			
3	2	1									
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全								
		基本施策	次世代育成・子育て支援								
		施策の内容	子どもが健やかに育つ環境づくり								
	目的	配偶者のない女性とその者の監護すべき児童の福祉に欠けるところがある場合、施設に入所させて保護するとともに、自立の促進のためにその生活を支援する。			主たる内容	配偶者のない女性とその者の監護すべき児童が入所した母子生活支援施設に対し、母子生活支援施設措置費を給付する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画								
			根拠法令	児童福祉法 刈谷市児童福祉法施行細則							
		対象者	住居のない女性とその児童			事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 実績	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画			
		実績なし		3家族8人の措置を実施した。		2家族7人の措置を実施した。		適切な措置の実施			
成果 (できたこと)		さまざまな事情で入所された母子に対し、自立の促進のためにその生活を支援することができた。									
課題 (できなかったこと)		DV被害者が増加する中、相談体制を充実させスピードをもって一時保護や施設入所につなげていくよう業務を遂行しなくてはならない。									
指標名称(単位)				実績値			目標値				
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度			
活動 指標		措置入所世帯数(世帯)			0	3	2	—	—		
指標											
他市との 比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳			
	事業費①		0	6,576	4,540	11,664	合計	4,539,624円			
	財 源	特定財源	0	4,803	2,292	8,746	扶助費	4,539,624円			
		一般財源	0	1,773	2,248	2,918					
	職員人件費②		725	1,077	2,830	2,948					
	総事業費(①+②)		725	7,653	7,370	14,612					
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称					
		24年度迄の累積事業費		0		児童入所施設措置費等負担金(国)(県)					
26年度以降の事業費見込		0									

会計名			母子家庭等日常生活支援事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子育て支援課	
款	項	目					担当係	子育て支援係	
3	2	1							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	子どもが健やかに育つ環境づくり						
	目的	母子家庭の母、父子家庭の父及び寡婦が、自立促進に必要な事由、社会的な事由又は生活環境等の変化により、一時的に日常生活を営むのに支障が生じている場合に、家庭生活支援員を派遣し、母子家庭の母、父子家庭の父及び寡婦の生活の安定を図る。	主たる内容	派遣 1日につき8時間以内 1月につき5日以内 負担(1時間) 生活保護世帯・市民税非課税世帯 0円 児童扶養手当受給水準の世帯 150円 上記以外の世帯 300円 委託先 刈谷市社会福祉協議会					
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画						
		根拠法令	母子及び寡婦福祉法 刈谷市母子家庭等日常生活支援事業実施要綱						
		対象者	母子家庭、父子家庭、寡婦家庭	事業期間	平成16年度 ~				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		家庭生活支援員の派遣		家庭生活支援員の派遣		家庭生活支援員の派遣		家庭生活支援員の派遣	
成果 (できたこと)		派遣依頼者のニーズに合わせ、支援員を派遣することができた。							
課題 (できなかったこと)		平成16年度から実施しているが、利用率は低い事業である。利用率を上げることが目標にする事業ではないが、潜在的な利用希望者への周知等必要である。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		家庭生活支援員派遣家庭件数(件)			1	2	1	—	—
活動指標		家庭生活支援員派遣回数(回)			28	60	93	—	—
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位:千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳	
	事業費①		127	216	297	341	合計	296,519円	
	財源	特定財源	95	168	182	256	委託料	296,519円	
		一般財源	32	48	115	85			
	職員人件費②		725	359	354	221			
	総事業費(①+②)		852	575	651	562			
	建設事業	全体事業費(単位:千円)		0		24年度特定財源名称			
		24年度迄の累積事業費		0		母子家庭等日常生活支援事業費補助金(県)			
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			母子家庭自立支援事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子育て支援課	
款	項	目					担当係	子育て支援係	
3	2	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	子どもが健やかに育つ環境づくり						
	目的	母子家庭の母又は父子家庭の父の主体的な能力開発の取り組みを支援することによって、母子家庭及び父子家庭の雇用の安定、自立促進を図る。	主たる内容	自立支援教育訓練給付金 講座 国が指定した講座 給付額 20% (4,000円~100,000円) 高等技能訓練促進費 資格 看護師、介護福祉士、保育士等 給付額 100,000円/月 70,500円/月					
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画						
		根拠法令	母子及び寡婦福祉法						
		対象者	母子家庭の母（児童扶養手当全部停止除く	事業期間	平成16年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		自立支援教育訓練給付金及び高等技能訓練促進費の支給		自立支援教育訓練給付金及び高等技能訓練促進費の支給		自立支援教育訓練給付金及び高等技能訓練促進費の支給 給付額141,000円→100,000円		自立支援教育訓練給付金及び高等技能訓練促進費の支給	
成果 (できたこと)		高等技能訓練促進費等支給することにより、母子家庭の母の自立促進を図った。							
課題 (できなかったこと)		高等技能訓練がその後の就職等に結びつくとは限らず、修了後の支援も必要である。平成25年度から父子家庭の父も給付の対象になったので、ホームページ等で周知していく。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標		自立支援教育訓練給付金受給者数（人）		1	0	2	—	—	
活動指標		高等技能訓練促進費受給者数（人）		5	2	1	—	—	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		6,034	3,243	1,715	6,097	合計	1,714,800 円	
	財源	特定財源	4,803	2,432	1,285	4,571	扶助費	1,714,800 円	
		一般財源	1,231	811	430	1,526			
	職員人件費 ②		725	359	354	221			
	総事業費 (①+②)		6,759	3,602	2,069	6,318			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		母子家庭等対策総合支援事業費補助金（国）					
26年度以降の事業費見込		0		子育て支援対策基金事業費補助金（県）					

会計名			家具転倒防止器具取付事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子育て支援課	
款	項	目					担当係	子育て支援係	
3	2	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	防災						
		施策の内容	災害に強いまちづくり						
	目的	地震発生時における家具の転倒による事故の防止を図り、母子世帯が安心して生活できる環境を整備し、災害発生時の母子世帯の安全の確保と被害の軽減を図る。			主たる内容	母子世帯（義務教育就学中又は就学以前の児童を有するもの）を災害時要保護世帯として、家具転倒防止金具取付の援助を行う。 委託先 シルバー人材センター			
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画						
			根拠法令	愛知県緊急市町村地震防災対策事業費補助金交付要綱					
		対象者	中学生以下の児童と母親のみの母子世帯	事業期間	平成18年度 ~				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		実績なし		実績なし		家具転倒防止金具取付の援助		家具転倒防止金具取付の援助	
成果 (できたこと)		平成20年度以降実績はなかったが、平成24年度に1件申請があった。							
課題 (できなかったこと)		対象が母子世帯（義務教育就学中又は就学以前の児童を有するもの）となっており、賃貸物件に居住する対象家庭が多く、あまりニーズがないのが現状である。他に、高齢者世帯、障害者世帯を対象とした事業展開が図られており、それらの動向と防災部署の意向を踏まえ検討する。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動 指標		家具転倒防止金具取付世帯数（世帯）			0	0	1	10	10
指標									
他市との 比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	6	93	合計	5,832 円	
	財 源	特定財源	0	0	1	24	委託料	5,832 円	
		一般財源	0	0	5	69			
	職員人件費 ②		72	72	71	74			
	総事業費 (①+②)		72	72	77	167			
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		緊急市町村地震防災対策事業費補助金（県）					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			しげはら園管理事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子育て支援課	
款	項	目					担当係	児童福祉係	
3	2	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	障害児・者福祉						
		施策の内容	障害福祉サービスの充実						
	目的	知的障害児等がその発達段階に応じて自立した日常生活を営み、社会適応能力を身につけられるよう支援する。			主たる内容	児童発達支援センター「しげはら園」の管理運営を刈谷市社会福祉協議会に委託する。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画						
		根拠法令	児童福祉法						
		対象者	知的障害児及び発達に心配のある児童		事業期間	昭和44年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		知的障害児通園施設しげはら園の管理運営を刈谷市社会福祉協議会に委託した。		国・県の負担金を直接刈谷市社会福祉協議会の歳入とすることにより、指定管理の委託料は経常せず、刈谷市社会福祉協議会の予算によりしげはら園の管理運営を行った。		児童福祉法の改正により、しげはら園は児童発達支援センターと位置づけられたが、従来どおり刈谷市社会福祉協議会を指定管理者とし、施設の管理運営を行う。		刈谷市社会福祉協議会を指定管理者とし、施設の管理運営を行う。	
成果 (できたこと)		児童福祉法の改正により、しげはら園を地域の中核的な療育支援施設として位置付けた。							
課題 (できなかったこと)		児童発達支援センターの設置に必要な人員や地域支援の提供するための実施体制の整備などについて平成27年3月までに実施する。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	8	9	19	合計	8,914 円	
	財源	特定財源	0	0	0	10	役務費	8,914 円	
		一般財源	0	8	9	9			
	職員人件費 ②		0	144	354	368			
	総事業費(①+②)		0	152	363	387			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			しげはら園補修事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子育て支援課		
款	項	目					担当係	児童福祉係		
3	2	1								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	障害児・者福祉							
		施策の内容	障害福祉サービスの充実							
	目的	刈谷市立しげはら園の施設、設備補修を行い、安全な保育環境の確保に資する。				主たる内容	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児トイレ床を改修する。 ・プレイスペースを改修する。 ・非常灯を取り替える。 			
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画							
			根拠法令	児童福祉法						
		対象者	知的障害児及び発達に心配のある児童			事業期間	昭和44年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		通園バスのタイヤ交換		調理室の作業台、釜の修繕 便所の修繕		自動扉の取替え		幼児トイレの床、プレイスペースの改修、非常等の取り替え		
成果 (できたこと)		園児にとって安心・安全な施設整備を図った。								
課題 (できなかったこと)										
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動 指標		補修箇所数(箇所)			1	3	1	3	—	
指標										
他市との 比較検証										
C 事業 コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		0	680	350	1,740	合計	350,000 円		
	財 源	特定財源	0	0	0	0	需用費	350,000 円		
		一般財源	0	680	350	1,740				
	職員人件費 ②		0	359	354	368				
	総事業費(①+②)		0	1,039	704	2,108				
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0								
26年度以降の事業費見込		0								

会計名			備品等整備事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子育て支援課		
款	項	目					担当係	児童福祉係		
3	2	1								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	障害児・者福祉							
		施策の内容	障害福祉サービスの充実							
	目的	刈谷市立しげはら園における備品の整備を行い、安全で衛生的な保育環境を確保する。			主たる内容	食器保管庫を取替える。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画							
			根拠法令	児童福祉法						
		対象者	知的障害児及び発達に心配のある児童		事業期間	平成24年度 ~ 平成24年度				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		_____		_____		食器保管庫の取替え		_____		
成果 (できたこと)		園児にとって安心・安全、衛生的な保育環境の整備を図った。								
課題 (できなかったこと)										
指標名称 (単位)				実績値		目標値				
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動 指標		備品購入数 (点)			-	-	1	-	-	
指標										
他市との 比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	882	0	合計	882,000 円		
	財 源	特定財源	0	0	0	0	備品購入費	882,000 円		
		一般財源	0	0	882	0				
	職員人件費 ②		0	0	0	0				
	総事業費 (①+②)		0	0	882	0				
	建設 事業	全体事業費 (単位：千円)		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0								
26年度以降の事業費見込		0								

会計名			旧青葉福祉センター取壊し事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子育て支援課	
款	項	目					担当係	子育て支援係	
3	2	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	地域における子育て支援						
	目的	旧青葉福祉センター取壊しに係る経費			主たる内容	解体費用等			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	旧青葉福祉センター			事業期間	平成23年度 ~ 平成24年度			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
_____		旧青葉福祉センター取壊し設計業務委託 旧青葉福祉センター取壊し近隣影響調査業務委託 絶縁油の微量PCB混入分析委託		旧青葉福祉センター取壊し工事		_____			
成果 (できたこと)		旧青葉福祉センターの取壊し工事を行った。							
課題 (できなかったこと)		当初の計画では、平成23年度で取壊しを完了する予定であったが、平成24年度に繰越となった。平成24年度に解体工事を完了した。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		設計委託		—		完了		—	
活動指標		取壊し工事		—		—		完了	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	3,989	89,114	0	合計	89,114,340 円	
	財源	特定財源	0	26	0	0	工事請負費	89,114,340 円	
		一般財源	0	3,963	89,114	0			
	職員人件費 ②		0	718	354	0			
	総事業費(①+②)		0	4,707	89,468	0			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
		24年度迄の累積事業費		0					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			ファミリーサポートセンター運営事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子育て支援課	
款	項	目					担当係	子育て支援係	
3	2	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	地域における子育て支援						
	目的	育児の援助を行いたい者と育児の援助を受けたい者を組織化し、相互援助活動を行うことで、仕事と育児を両立できる環境を整備するとともに、地域の子育て支援を行い、もって労働者の福祉の増進及び児童の福祉の向上を図る。	主たる内容	ファミリーサポートセンター業務専任の臨時職員をアドバイザーとして雇用し、会員の登録から援助の資質向上のための講習会、子育ての輪をつくるための交流会の開催や会報誌の発行などセンターの運営を行う。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画（後期計画）						
		根拠法令	かりやしファミリー・サポート・センター会則、実施要領						
		対象者	会員	事業期間	平成12年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実績 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		ファミリーサポートセンターの運営 援助会員養成講座開催 3回 依頼会員随時受付		ファミリーサポートセンターの運営 援助会員養成講座開催 3回 依頼会員随時受付		ファミリーサポートセンターの運営 援助会員養成講座開催 3回 依頼会員随時受付		ファミリーサポートセンターの運営 援助会員養成講座開催 3回 依頼会員随時受付	
成果 (できたこと)		平成12年度の事業開始以来、登録会員、活動件数ともに大幅な伸びを示しており、市民に認知され地域に根ざした活動が行われていると評価することができる。							
課題 (できなかったこと)		他市での事故を受け、平成23年度末に厚生労働省より援助会員の講習強化について指針が示された中で、本市においても年3回実施する講習会を強化し、より安全に援助活動できる基盤を整備することが急務である。並行して、医療機関との連携等を含め、病児・病後児の預かりに関する体制づくりの検討が課題である。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		ファミリーサポートセンター会員数（人）			2,142	2,355	2,494	2,500	2,600
活動指標		活動件数（件）			4,718	5,164	5,798	5,900	6,000
他市との比較検証		H23.10.1現在会員数（人）	碧南市 264	豊田市 1,218	西尾市 644	知立市 602	刈谷市 2,234		
		H22年度活動件数（件）	684	8,060	1,404	2,003	4,718		
C 事業コスト	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		8,034	9,167	9,269	9,943	合計	9,268,890 円	
	財源	特定財源	8,010	9,167	8,442	8,680	賃金	7,041,950 円	
		一般財源	24	0	827	1,263	報償費	107,000 円	
	職員人件費 ②		725	1,507	729	1,842	旅費	15,340 円	
	総事業費 (①+②)		8,759	10,674	9,998	11,785	需用費	212,004 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		子育て支援交付金（国）					
26年度以降の事業費見込		0							
						役務費	1,667,313 円		
						使用料及び賃借料	172,783 円		
						負担金、補助及び交付金	52,500 円		

会計名			子育て短期支援事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子育て支援課		
款	項	目					担当係	児童福祉係		
3	2	2								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	子どもが健やかに育つ環境づくり							
	目的	保護者の傷病等により家庭における養育が一時的に困難となった児童を、児童福祉施設等において一定期間養育し、児童の福祉の増進を図る。	主たる内容	近隣市の児童養護施設及び乳児院、または養育者への委託により、ショートステイを実施する。						
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画							
		根拠法令	子育て短期支援事業実施要綱							
	対象者	主たる内容欄に記載			事業期間	平成14年度～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		実績なし		実績なし 1施設と新規委託契約		実績なし 1施設と新規委託契約		1施設と新規委託契約		
成果 (できたこと)		新たに1施設、契約先を増やし全7施設と契約を結び、利用者が幅広く利用できるような環境を整備した。								
課題 (できなかったこと)		新たに契約先を増やすなどし利用者が利用しやすいよう整備する必要がある。また利用に結びつくよう広報活動が必要である。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標		委託契約の児童福祉施設数(施設)			5	6	7	8	8	
成果指標		利用者数(人)			0	0	0	—	—	
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳		
	事業費①		0	0	0	324	合計 0円			
	財源	特定財源	0	0	0	158				
		一般財源	0	0	0	166				
	職員人件費②		362	215	354	368				
	総事業費(①+②)		362	215	354	692				
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称				
		24年度迄の累積事業費		0						
26年度以降の事業費見込		0								

会計名		臨時保育室設置事業				担当部	次世代育成部		
一般会計						担当課	子育て支援課		
款	項					目	担当係	子育て支援係	
3	2					2			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	子どもが健やかに育つ環境づくり						
	目的	子育て中の親が、生涯学習や文化活動に参加できる環境を整える。	主たる内容	講演会、講習会等開催時に会議室等で臨時保育室「カンガールーム」を設置し、託児サポーター「ママハウス」が保育を行う。					
	位置づけ	関連計画		刈谷市次世代育成支援行動計画					
		根拠法令							
		対象者	子育て（未就学児）中の親	事業期間	平成15年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		臨時保育室「カンガールーム」の設置		臨時保育室「カンガールーム」の設置		臨時保育室「カンガールーム」の設置		臨時保育室「カンガールーム」の設置	
成果 (できたこと)		臨時保育室については、平成14年度の第1回男女共同参画推進委員会及びエンゼルプラン推進部会において、関係部署との調整、連携が不可欠な検討課題として挙げられ、関係7課の担当係長等からなる設置検討会を開催し、臨時保育室についての考え方について検討し、第2回合同推進委員会等での報告・承認を経て15年度から事業として開始している。事業開始以来、設置事業数等は着実に増えてきており、市民ニーズの高さを伺うことができる。							
課題 (できなかったこと)		無料で利用できる臨時保育室の利用者負担について検討する必要がある。臨時保育室設置の本来の目的から、育児からの解放手段となっていること。臨時保育室を設置すべき事業であるか否か精査する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		臨時保育室の設置事業数（事業）			63	81	83	80	80
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		3,322	2,670	3,232	3,425	合計	3,231,896 円	
	財源	特定財源	959	614	717	0	報償費	3,216,150 円	
		一般財源	2,363	2,056	2,515	3,425	需用費	15,746 円	
	職員人件費 ②		1,087	861	361	1,842			
	総事業費 (①+②)		4,409	3,531	3,593	5,267			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		子育て支援交付金（国）					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名							担当部	次世代育成部		
一般会計			病児・病後児保育事業				担当課	子育て支援課		
款	項	目					担当係	児童福祉係		
3	2	2								
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	子どもが健やかに育つ環境づくり							
	目的	働く親にとって、子どもが病気の時に何日も仕事を休むことが困難であるため、病気またはその回復期に子どもを一時的に預かり、支援する。			主たる内容		かりがね病児ケアルームにおいて指導・協力医療機関のもと、病児・病後児保育を実施する。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画							
		根拠法令	病児病後児保育事業実施要綱							
		対象者	主たる内容欄参照			事業期間	平成19年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 実績 計画V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		病児・病後児保育室設置運営の委託		病児・病後児保育室設置運営の委託 2か所目の保育室設置（直営）		病児・病後児保育室の運営		病児・病後児保育室の運営		
成果 (できたこと)		平成24年度より病児・病後児保育の施設は、かりがね病児ケアルームの一ヶ所となったが、運営については問題なく遂行することが出来た。								
課題 (できなかったこと)		新たに施設を増やすことは利用者の安心にもつながるため、検討が必要である。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標		病児・病後児保育室設置数（か所）			1	2	1	1	2	
成果指標		利用件数（件）			60	101	96	110	150	
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		6,402	5,928	4,187	5,596	合計	4,186,613 円		
	財源	特定財源	3,266	4,919	2,659	3,266	賃金	2,602,017 円		
		一般財源	3,136	1,009	1,528	2,330	旅費	11,250 円		
	職員人件費 ②		2,537	5,025	2,476	2,579	需用費	56,343 円		
	総事業費 (①+②)		8,939	10,953	6,663	8,175	役務費	39,040 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0		保育対策等促進事業費補助金（県）						
26年度以降の事業費見込		0								

会計名			担当部				次世代育成部		
一般会計			担当課				子育て支援課		
款	項	目	担当係				子育て支援係		
3	2	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	地域における子育て支援						
	目的	地域等を拠点とした子育て支援団体の活動を支援することにより、親同士、子ども同士の交流の拡大、身近な子育ての相談相手の確保を図る。	主たる内容	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援団体ネットワーク会議の開催 ・地域子育て支援団体に補助金を交付 <補助額> 1団体 50,000円 					
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画						
		根拠法令	刈谷市地域組織活動育成事業補助金交付事務取扱基準						
		対象者	地域を拠点とした子育て支援組織		事業期間	平成22年度 ~			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援団体ネットワーク会議の開催 ・地域を拠点とした子育て支援組織の活動に補助金の交付 補助額 6万円 		<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援団体ネットワーク会議の開催 ・地域を拠点とした子育て支援組織の活動に補助金の交付 補助額 6万円 		<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援団体ネットワーク会議の開催 ・地域を拠点とした子育て支援組織の活動に補助金の交付 補助額 5万円 		<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援団体ネットワーク会議の開催 ・地域を拠点とした子育て支援組織の活動に補助金の交付 補助額 発足から5年以内 5万円 6年目以降 4万円 	
成果 (できたこと)		子育て支援団体の活動に対し補助金を交付することで団体の活動に寄与し、地域の子育て家庭を見守る環境づくりに繋がった。 また、子育て支援団体ネットワーク会議を開催することで、各団体の情報交換、交流はもとより、補助金制度を周知するなど、ネットワークを構築することができた。							
課題 (できなかったこと)		団体の活動に対し、補助金を交付するだけでなく、ネットワーク会議を継続して実施することにより、団体間、行政とのネットワークを継続強化していく必要がある。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標		子育て支援団体ネットワーク会議開催回数(回)		2	3	2	2	2	
成果指標		補助金交付団体数(団体)		7	11	11	12	13	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		348	535	452	510	合計 452,094 円		
	財源	特定財源	232	311	0	0	負担金、補助及び 交付金 452,094 円		
		一般財源	116	224	452	510			
	職員人件費 ②		1,450	790	714	1,474			
	総事業費(①+②)		1,798	1,325	1,166	1,984			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			子育てサークルネットワーク推進事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子育て支援課		
款	項	目					担当係	子育て支援係		
3	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	地域における子育て支援							
	目的	子育てサークル同士の連携や活動の活性化を図り、子育てサークルの充実した活動を促進する。			主たる内容	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てサークルネットワーク会議の開催 ・子育てサークルへ子育て応援隊を派遣 				
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画							
			根拠法令	次世代育成支援対策推進法						
		対象者	子育てサークル			事業期間	平成22年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> ・子育てサークルネットワーク会議の開催 ・子育て応援隊の派遣 		<ul style="list-style-type: none"> ・子育てサークルネットワーク会議の開催 ・子育て応援隊の派遣 		<ul style="list-style-type: none"> ・子育てサークルネットワーク会議の開催 ・子育て応援隊の派遣 		<ul style="list-style-type: none"> ・子育てサークルネットワーク会議の開催 ・子育て応援隊の派遣 		
成果 (できたこと)		保護者の方々からの要望により事業化した事業で、子育てサークルを対象としたネットワーク会議では、各サークル同士の情報交換、交流などを深めることができた。 また、子育て応援隊派遣などの事業を周知し、実際に派遣まで結びつけることができた。								
課題 (できなかったこと)		子育てサークルの活動は、子育て中の親同士が集う地域性のある活動として非常に重要な位置を占めるため、子育て支援センターを核としながら、今後も充実していくことが望まれる。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標	ネットワーク会議開催回数(回)			2	2	3	3	3		
成果指標	子育て応援隊派遣回数(回)			10	11	10	10	10		
他市との比較検証										
C 事業コスト 建設事業	単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳			
	事業費①		168	160	175	169	合計		174,562円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料		174,562円	
		一般財源	168	160	175	169				
	職員人件費②		1,087	431	361	376				
	総事業費(①+②)		1,255	591	536	545				
	建設事業	全体事業費(単位：千円)			0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費			0							
26年度以降の事業費見込			0							

会計名			ブックスタート事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子育て支援課	
款	項	目					担当係	子育て支援係	
3	2	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	子どもが健やかに育つ環境づくり						
	目的	あかちゃんと保護者が、絵本を介してゆっくり心ふれあうひとときをもつきっかけをつくる。	主たる内容	すべてのあかちゃんと保護者を対象に、保健センターで実施する4か月児健康診査会場において、これまでの絵本の読み聞かせを継続して実施する過程で絵本を手渡ししながら、ブックスタートの紹介を行う。					
	位置づけ	関連計画		刈谷市次世代育成行動計画					
		根拠法令							
		対象者	すべてのあかちゃんと保護者	事業期間	平成23年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
				4ヶ月児健康診査における絵本と絵本情報誌の配布		4ヶ月児健康診査における絵本と絵本情報誌の配布		4ヶ月児健康診査における絵本と絵本情報誌の配布	
成果 (できたこと)		乳児期に絵本を配布することにより、赤ちゃんと保護者のかかわりを形成するきっかけ作りを提案することができた。							
課題 (できなかったこと)		アンケート調査等を実施し、絵本の配布が親子のかかわりに寄与している状況等を把握する必要がある。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標	絵本の配布数(冊)		—	1,177	1,729	1,750	1,750		
指標									
	他市との比較検証								
C 事業コスト	単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳		
	事業費①		0	952	1,366	1,348	合計	1,366,481円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	1,345,541円	
		一般財源	0	952	1,366	1,348	役務費	20,940円	
	職員人件費②		0	861	361	376			
	総事業費(①+②)		0	1,813	1,727	1,724			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計		ファミリーサポートセンター利用者補助事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目				担当課	子育て支援課		
3	2	2				担当係	子育て支援係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	地域における子育て支援						
	目的	低所得者世帯、ひとり親家庭及び病児を預かる活動の利用料を一部助成することで、経済的負担を軽減し、ファミリーサポートセンター援助活動の利用促進に結びつく環境を整えとともに、病児・病後児保育の体制強化を図る。	主たる内容	生活保護世帯、市民税非課税世帯、児童扶養手当受給世帯、病児・病後児を対象とした援助活動に対して1時間あたり300円を補助する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画						
		根拠法令	かりやしファミリーサポートセンター利用補助金交付要綱						
		対象者	市民	事業期間	平成24年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
						補助制度の実施 利用者数 5名 活動件数 160件		補助制度の実施 利用者数 10名 活動件数 200件	
成果 (できたこと)		低所得者世帯、ひとり親家庭及び病児を預かる活動の利用料を一部助成し経済的負担を軽減することで、ファミリーサポートセンター援助活動の利用促進に結びつけることができた。							
課題 (できなかったこと)		補助金制度の利用者数がまだ少ないため、補助対象者への積極的な周知を図る必要がある。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		補助金制度利用の利用者数(人)			—	—	5	10	15
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳	
	事業費①		0	0	64	180	合計	64,050円	
	財源	特定財源	0	0	58	0	負担金、補助及び交付金	64,050円	
		一般財源	0	0	6	180			
	職員人件費②		0	0	361	376			
	総事業費(①+②)		0	0	425	556			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		子育て支援交付金(国)					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			育児ママ訪問サポート事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子育て支援課	
款	項	目					担当係	子育て支援係	
3	2	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	子どもが健やかに育つ環境づくり						
	目的	子育てにおける母親の孤立化を防ぐため、支援を必要とする家庭に訪問員が出向いて、「傾聴」や「協働」の活動を通じて、母親が心の安定を確保し、子育て支援センターの活動や地域の子育て支援活動等につなげていくことにより、子どもの健やかな成長を図る。	主たる内容	乳幼児を育てていて家庭に閉じこもりがちな母親を対象に、専門の研修を受けたサポーターが家庭を訪問し、子育てに関する相談に乗ったり、一緒に育児や家事を行うことで、母親の心の安定を図り、社会へ踏み出すきっかけをつくる。 訪問 週1回2時間(上限8回) 利用者負担 無料					
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画						
		根拠法令	刈谷市育児ママ訪問サポート事業実施要綱						
		対象者	未就学児を養育している母親	事業期間	平成24年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		—		—		<ul style="list-style-type: none"> 関係機関との調整 サポーター養成 平成24年10月より事業開始 サポート依頼者に対し訪問員を派遣 アセスメント会議の調整 		<ul style="list-style-type: none"> サポート依頼者に対し訪問員を派遣 毎月アセスメント会議を開催 	
成果 (できたこと)		育児に対し不安を感じている母親のところに訪問し、傾聴することで育児に対する不安を和らげるとともに、子育て支援センター等支援施設の情報を提供した。							
課題 (できなかったこと)		潜在的に不安を感じている人を拾い上げてサポートする体制の構築が不十分である。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標	申込者数(人)			—	11	40	50		
指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	586	1,536	合計 586,245 円		
	財源	特定財源	0	0	575	1,536	報償費 488,000 円		
		一般財源	0	0	11	0	役務費 91,445 円		
	職員人件費 ②		0	0	2,122	1,474	使用料及び賃借料 6,800 円		
	総事業費(①+②)		0	0	2,708	3,010			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		子育て支援対策基金事業費補助金					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			備品等整備事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子育て支援課	
款	項	目					担当係	子育て支援係	
3	2	2							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	地域における子育て支援						
	目的	<ul style="list-style-type: none"> ・育児ママ訪問サポート事業の効果を高めるため ・児童クラブ室における児童の健全育成に資するため 	主たる内容	<ul style="list-style-type: none"> ・スキンシップの図り方を実演する赤ちゃん人形を7体購入する。 ・古いブラウン管テレビを使用している5クラブのうちの3クラブについて液晶テレビ及びDVDレコーダーに更新する。 					
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画						
		根拠法令							
		対象者		事業期間	平成24年度 ~ 平成24年度				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 実績	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		_____		_____		子育て支援センター、子育てひろば、児童クラブ備品購入		_____	
成果 (できたこと)		必要な備品を購入できた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		育児ママ訪問サポート事業用備品購入数(点)			—	—	7	—	—
活動指標		児童クラブ用備品購入数(点)			—	—	3	—	—
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	290	0	合計	289,625 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	51,800 円	
		一般財源	0	0	290	0	備品購入費	237,825 円	
	職員人件費 ②		0	0	707	0			
	総事業費(①+②)		0	0	997	0			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
		24年度迄の累積事業費		0					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			中央子育て支援センター運営事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子育て支援課	
款	項	目					担当係	子育て支援係	
3	2	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	地域における子育て支援						
	目的	子育て中の保護者の子育てへの不安感緩和を図り、安心して子育てできる環境を整備するとともに、地域の子育て力の充実を図る。	主たる内容	地域子育て支援拠点事業（センター型）実施施設として、乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う。 場所 刈谷市若松町3-8-2(総合健康センター2F) 休日 毎週日曜日、年末年始					
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画						
		根拠法令	児童福祉法 刈谷市子育て支援センター条例						
	対象者	主に未就園児及びその保護者		事業期間	平成23年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		_____		中央子育て支援センターの運営 ・子育て相談 ・各種教室等の実施 ・子育てサークル支援 ・子育て支援センターだよりの発行		中央子育て支援センターの運営 ・子育て相談 ・各種教室等の実施 ・子育てサークル支援 ・子育て支援センターだよりの発行		中央子育て支援センターの運営 ・子育て相談 ・各種教室等の実施 ・子育てサークル支援 ・子育て支援センターだよりの発行	
成果 (できたこと)		青葉福祉センターに併設されていたあおば子育て支援センターが23年4月1日、中央子育て支援センターとして移転・開設したことで、利用者が約3倍に増加したが、増加した利用者に対応できる運営体制作りを進めることができた。							
課題 (できなかったこと)		子育てサークルの支援体制の見直しが必要である。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		開所日数（日）			—	309	307	307	307
成果指標		来所者数（人）			—	80,220	83,189	84,000	85,000
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	6,888	6,763	7,687	合計	6,762,562 円	
	財源	特定財源	0	1,443	1,132	3,980	賃金	5,428,284 円	
		一般財源	0	5,445	5,631	3,707	報償費	217,000 円	
	職員人件費 ②		0	502	1,422	1,105	旅費	7,840 円	
	総事業費 (①+②)		0	7,390	8,185	8,792	需用費	533,513 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		子育て支援交付金（国）					
26年度以降の事業費見込		0							
						委託料	45,000 円		
						役務費	519,325 円		
						負担金、補助及び			
						交付金	5,000 円		
						公課費	6,600 円		

会計名			かりがね子育て支援センター運営事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子育て支援課	
款	項	目					担当係	子育て支援係	
3	2	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	地域における子育て支援						
	目的	子育て広場、子育てサークルへの貸館、病児・病後児保育を実施するため、かりがね子育て支援センターの管理・運営を行う。	主たる内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域子育て支援拠点事業（ひろば型）を週3回開催 ・子育てサークルへの貸館 ・病児・病後児保育事業 					
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画						
		根拠法令	児童福祉法 刈谷市子育て支援センター条例						
		対象者	主に未就園児及びその保護者	事業期間	平成24年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		—		—		かりがね子育て支援センターの運営 ・子育て広場「きらきら広場」 ・子育てサークルへの貸館 ・病児・病後児保育の実施		かりがね子育て支援センターの運営 ・子育て広場「きらきら広場」 ・子育てサークルへの貸館 ・病児・病後児保育の実施	
成果 (できたこと)		各事業を実施し、複合施設としての役割を担った。							
課題 (できなかったこと)		施設のさらなる有効活用のため、貸館の実施日数を増やすための検討が必要である。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		開所日数（日）			—	—	307	307	307
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	597	575	合計	596,913 円	
	財源	特定財源	0	0	0	10	需用費	429,258 円	
		一般財源	0	0	597	565	役務費	87,593 円	
	職員人件費 ②		0	0	714	744	委託料	16,800 円	
	総事業費 (①+②)		0	0	1,311	1,319	使用料及び賃借料	63,262 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			早期療育事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子育て支援課		
款	項	目					担当係	児童福祉係		
3	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	地域における子育て支援							
	目的	発達について心配のある就学前の児童とその保護者に対し、親子遊びや集団療育、個人指導及び相談を行い、親子関係の充実、心身及びことばの発達を支援する。				主たる内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ラッコちゃんルーム 発達について心配のある幼児を対象に、遊びを通して、相談を行う。 ・ことばの相談室 ことばについて心配のある幼児を対象に、グループ指導または個別指導を行う。 			
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画							
			根拠法令	刈谷市早期療育事業実施要領						
		対象者	主たる内容欄参照			事業期間	昭和57年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		ラッコちゃんルーム 利用延べ組数 1,675組 ことばの相談室 利用延べ組数 352組 (しげはら園管理運営事業として実施)		ラッコちゃんルーム 利用延べ組数 1,913組 ことばの相談室 利用延べ組数 368組		ラッコちゃんルーム 利用延べ組数 1,943組 ことばの相談室 利用延べ組数 422組		ラッコちゃんルーム及びことばの相談室を実施		
成果 (できたこと)		平成23年度4月の総合健康センターの開設以来、「ラッコちゃんルーム」と「ことばの相談室」の利用者数は増加しており早期療育に役立っている。								
課題 (できなかったこと)		本事業の利用に際し、明確な基準がないため、利用開始と利用終了の見極めが難しい。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標		ラッコちゃんルーム利用延べ組数(組)			1,675	1,913	1,943	2,000	2,000	
成果指標		ラッコちゃんルームグループ数(グループ)			4	6	7	7	7	
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳		
	事業費①		0	10,012	8,713	11,712	合計	8,713,086円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	賃金	5,665,634円		
		一般財源	0	10,012	8,713	11,712	報償費	3,006,000円		
	職員人件費②		0	718	707	737	旅費	1,460円		
	総事業費(①+②)		0	10,730	9,420	12,449	需用費	39,992円		
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0								
26年度以降の事業費見込		0								

会計名			おもちゃライブラリー事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子育て支援課		
款	項	目					担当係	児童福祉係		
3	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	地域における子育て支援							
	目的	児童が良質なおもちゃに触れることにより心身の発達を促すとともに、親子の愛着を深める。			主たる内容	小学生以下の心身障害児及び就学前の乳幼児を対象に、おもちゃの紹介及び貸し出しを行う。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画							
			根拠法令	おもちゃライブラリー設置要綱						
		対象者	主たる内容欄参照			事業期間	平成2年度 ~			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		おもちゃライブラリーの実施 おもちゃライブラリー 入場者数 1,237人 (しげはら園管理運営事業として実施)		おもちゃライブラリーの実施 おもちゃライブラリー 入場者数 28,226人		おもちゃライブラリーの実施 おもちゃライブラリー 入場者数 24,721人				
成果 (できたこと)		障害児と健常児の生活を楽しく豊かなものにするため、おもちゃを通してふれあいの場所を提供した。								
課題 (できなかったこと)		入場者の増加に伴い、おもちゃの補充や修理のための経費が必要となる。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動 指標		おもちゃライブラリー開設日(日/週)			2	4	4	4	4	
成果 指標		おもちゃ貸出件数(件)			806	6,302	6,400	6,400	6,400	
他市との 比較検証										
C 事業 コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費①		0	1,896	1,703	2,433	合計 1,703,223 円			
	財 源	特定財源	0	0	0	0	賃金 1,385,745 円			
		一般財源	0	1,896	1,703	2,433	旅費 1,660 円			
	職員人件費②		0	718	707	737	需用費 96,818 円			
	総事業費(①+②)		0	2,614	2,410	3,170	委託料 215,000 円			
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0								
26年度以降の事業費見込		0								

会計名			南部子育て支援センター運営事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子育て支援課	
款	項	目					担当係	子育て支援係	
3	2	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	地域における子育て支援						
	目的	子育て中の保護者の子育てへの不安感緩和を図り、安心して子育てできる環境を整備するとともに、地域の子育て力の充実を図る。		主たる内容	地域子育て支援拠点事業（センター型）実施施設として、乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う。 場所 刈谷市半城土町西裏63-5 休日 毎週日曜日、年末年始				
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画						
		根拠法令	児童福祉法 刈谷市子育て支援センター条例						
		対象者	主に未就園児及びその保護者		事業期間	平成17年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		南部子育て支援センターの運営		南部子育て支援センターの運営		南部子育て支援センターの運営		南部子育て支援センターの運営	
成果 (できたこと)		安心・安全な遊び場の提供、子育てについての情報発信、相談、子育て講座などを実施することで、安心して子育てできる環境の整備に努めた。							
課題 (できなかったこと)		利用者ニーズの変化や職員への業務負荷の平準化を目的に各種講座の見直しが必要である。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		開所日数（日）			308	309	307	307	307
成果指標		来所者数（人）			32,206	22,541	20,863	21,000	22,000
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		7,683	7,878	16,632	16,884	合計	16,631,993 円	
	財源	特定財源	2,389	1,651	2,788	3,971	報償費	134,000 円	
		一般財源	5,294	6,227	13,844	12,913	需用費	1,415,595 円	
	職員人件費 ②		15,222	1,005	1,068	744	役務費	279,134 円	
	総事業費 (①+②)		22,905	8,883	17,700	17,628	委託料	14,690,495 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		子育て支援交付金（国） 自動車・建物保険解約返戻金					
26年度以降の事業費見込		0							
使用料及び賃借料				107,769 円					
負担金、補助及び交付金				5,000 円					

会計名			北部子育て支援センター運営事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子育て支援課	
款	項	目					担当係	子育て支援係	
3	2	2							
PLAN 事業概要 計画 位置づけ	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	地域における子育て支援						
	目的	子育て中の保護者の子育てへの不安感緩和を図り、安心して子育てできる環境を整備するとともに、地域の子育て力の充実を図る。		主たる内容	地域子育て支援拠点事業（センター型）実施施設として、乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う。 場所 刈谷市今川町1-707 休日 毎週日曜日、年末年始				
	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画							
	根拠法令	児童福祉法 刈谷市子育て支援センター条例							
	対象者	主に未就園児及びその保護者		事業期間	平成19年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		北部子育て支援センターの運営		北部子育て支援センターの運営		北部子育て支援センターの運営		北部子育て支援センターの運営	
成果 (できたこと)		安心・安全な遊び場の提供、子育てについての情報発信、相談、子育て講座などを実施することで、安心して子育てできる環境の整備に努めた。							
課題 (できなかったこと)		利用者ニーズの変化や職員への業務負荷の平準化を目的に各種講座の見直しが必要である。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		開所日数（日）			308	309	307	307	307
成果指標		来所者数（人）			20,984	18,111	19,379	20,000	21,000
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		8,166	8,177	16,720	16,886	合計	16,719,781 円	
	財源	特定財源	2,372	1,714	2,799	3,970	報償費	138,500 円	
		一般財源	5,794	6,463	13,921	12,916	需用費	966,178 円	
	職員人件費 ②		15,222	1,005	1,068	744	役務費	241,135 円	
	総事業費 (①+②)		23,388	9,182	17,788	17,630	委託料	14,530,765 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		子育て支援交付金（国）					
26年度以降の事業費見込		0							
						使用料及び賃借料	838,203 円		
						負担金、補助及び交付金	5,000 円		

会計名			すくすく広場運営委託事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子育て支援課		
款	項	目					担当係	子育て支援係		
3	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	地域における子育て支援							
	目的	乳幼児及び保護者が、相互に交流を行う場である地域子育て支援拠点事業（ひろば型）を運営することで、保護者の子育てに対する不安感の緩和及び地域の子育て力の充実を図る。	主たる内容	親子で自由に遊ぶ場所を提供しながら、手遊びや歌などのプログラムを実施する。 ○すくすく広場 日時 毎週月・火・木曜日 10時～16時 ○すくすくパパ広場 日時 毎月第3土曜日 10時～16時 場所 小山託児ルーム(小山町4-50)						
	位置づけ	関連計画		刈谷市次世代育成支援行動計画						
		根拠法令		児童福祉法						
		対象者	乳幼児とその保護者	事業期間	平成12年度～					
		実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		地域子育て支援拠点事業（ひろば型）の実施 NP講座の開催		地域子育て支援拠点事業（ひろば型）の実施、出張子育て広場の実施 NP講座の開催		地域子育て支援拠点事業（ひろば型）の実施、出張子育て広場の実施 NP講座の開催		地域子育て支援拠点事業（一般型）の実施、出張子育て広場の実施 国の制度再編により「ひろば型」から「一般型」に変更 NP講座の開催		
成果 (できたこと)		開館時間中の自由な時間に、気軽に利用できる子育て広場を提供することができた。また、幼稚園教諭を講師に迎えた「子育て講座」や、親支援プログラム「ノーバディズ・パーフェクト（NP）講座」などの開催により、単なる親子の居場所だけにとどまらない、充実した事業にすることができた。								
課題 (できなかったこと)		出張子育て広場を積極的に開催するなど、施設を持たない「子育て広場」であることを活かした事業の推進をすることが望ましい。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度			
成果指標		すくすく広場参加者数（人）		4,892	4,514	4,357	4,800	5,000		
成果指標		すくすくパパ広場参加者数（人）		428	312	283	300	350		
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		3,435	4,312	3,488	3,558	合計 3,488,460 円			
	財源	特定財源	1,026	904	584	2,160	役員費 8,260 円			
		一般財源	2,409	3,408	2,904	1,398	委託料 3,472,200 円			
	職員人件費 ②		1,450	574	714	744	負担金、補助及び 交付金 8,000 円			
	総事業費 (①+②)		4,885	4,886	4,202	4,302				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0		子育て支援交付金（国）						
26年度以降の事業費見込		0								

会計名			きらきら広場運営委託事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子育て支援課	
款	項	目					担当係	子育て支援係	
3	2	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	地域における子育て支援						
	目的	乳幼児及び保護者が相互に交流を行う場である地域子育て支援拠点事業（ひろば型）を運営し、保護者の子育てに対する不安感の緩和及び地域の子育て力の充実を図る。	主たる内容	親子で自由に遊ぶ場所を提供しながら、手遊びや歌などのプログラムを実施する。 日時 毎週水・木・金曜日 10時～16時 場所 かりがね子育て支援センター (恩田町3-163-1)					
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画						
		根拠法令	児童福祉法						
		対象者	乳幼児及びその保護者	事業期間	平成24年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
						地域子育て支援拠点事業（ひろば型）の開設・実施		地域子育て支援拠点事業（一般型）の実施 国の制度再編により「ひろば型」から「一般型」に変更	
成果 (できたこと)		かりがね児童クラブ移転後の施設に子育て広場を新規開設することで、親子が気軽に集うことができる場所を提供し、保護者の子育てに対する不安を緩和することができた。							
課題 (できなかったこと)		潜在的に支援が必要であると思われる親子のケアに携わるなど、地域に密着した子育て支援拠点である性質を活かした事業を推進することが望ましい。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		開催日数（日）			—	—	142	147	147
成果指標		参加者数（人）			—	—	3,515	3,600	3,700
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	2,425	2,600	合計 2,424,600 円		
	財源	特定財源	0	0	406	2,010	役務費 7,560 円		
		一般財源	0	0	2,019	590	委託料 2,409,040 円		
	職員人件費 ②		0	0	361	376	負担金、補助及び 交付金 8,000 円		
	総事業費 (①+②)		0	0	2,786	2,976			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		子育て支援交付金（国）					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			担当部				次世代育成部				
一般会計			担当課				子育て支援課				
款	項	目	担当係				子育て支援係				
3	2	2	のびのび広場運営委託事業								
P L A N A N G I N G V	総合計画 施策体系	分野					福祉安全				
		基本施策					次世代育成・子育て支援				
		施策の内容					地域における子育て支援				
目的	乳幼児及び保護者が、相互に交流を行う場である地域子育て支援拠点事業（ひろば型）を運営することで、保護者の子育てに対する不安感の緩和及び地域の子育て力の充実に図る。			主たる内容	親子で自由に遊ぶ場所を提供しながら、手遊びや歌などのプログラムを実施する。 日時 毎週火・水・木曜日 9時～14時30分 場所 東刈谷市民センター						
位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画									
		根拠法令	児童福祉法								
		対象者	乳幼児とその保護者		事業期間	平成23年度～					
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
B D O A N I M A L V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画				
			地域子育て支援拠点事業（ひろば型）の開設・実施		地域子育て支援拠点事業（ひろば型）の実施		地域子育て支援拠点事業（一般型）の実施 国の制度再編により「ひろば型」から「一般型」に変更				
	成果 (できたこと)	開館時間中の自由な時間に気軽に利用できる子育て広場を新規開設し、提供することができた。これにより、児童館の利用が少ない児童が通学・通園している時間の有効活用ができた。									
	課題 (できなかったこと)	0歳から18歳までの児童が利用できるという児童館の環境を活かし、夏休み期間などの長期休業中には、広場の対象外となる児童との交流等を取り入れることにより、世代の枠を越えた事業を検討する。									
O A N I M A L V	指標名称（単位）				実績値		目標値				
					22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
	活動指標	のびのび広場開設日数（日）			—	133	146	149	149		
成果指標	のびのび広場参加者数（人）			—	4,719	5,691	5,700	5,800			
	他市との比較検証										
C O S T S V	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳				
	事業費 ①		0	4,125	2,490	2,633	合計 2,490,120 円				
	財源	特定財源	0	1,751	417	2,090	役務費 8,600 円				
		一般財源	0	2,374	2,073	543	委託料 2,473,520 円				
	職員人件費 ②		0	502	361	376	負担金、補助及び 交付金 8,000 円				
	総事業費 (①+②)		0	4,627	2,851	3,009					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称					
24年度迄の累積事業費		0		子育て支援交付金（国）							
26年度以降の事業費見込		0									

会計名			児童クラブ運営事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子育て支援課	
款	項	目					担当係	児童育成係	
3	2	2							
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	子どもの居場所づくり						
	目的	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生低学年児童に対し、放課後に安心して過ごすことができる居場所を確保し、その健全な育成を図る。			主たる内容	開設児童クラブ 市内15小学校区にそれぞれ開設 対象児童 小学1年生から3年生 開設日 日曜日、祝日及び年末年始を除く毎日 利用時間 下校時から18時30分まで 土曜日・長期休みは8時から18時30分まで 利用料金 3,000円/月			
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画						
		根拠法令	児童福祉法、放課後児童クラブガイドライン						
		対象者	児童		事業期間	昭和55年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 実績 計画V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		15小学校区で実施（18児童クラブ） 定員：720人 登録者：732人（4月1日現在）		15小学校区で実施（21児童クラブ） 定員：840人 登録者：799人（4月1日現在） ※2か所の児童クラブで4年生受入れ試行実施（10月～）		15小学校区で実施（24児童クラブ） 定員：960人 登録者：844人（4月1日現在） ※4か所の児童クラブで4年生受入れ試行実施（2か所は10月開始）		15小学校区で実施（26児童クラブ） 定員：1,040人 登録者：888人（4月1日現在） ※6か所の児童クラブで4年生受入れ試行実施（2か所は10月開始）	
成果 (できたこと)		児童クラブの活動を通じて児童の健全育成を図るとともに、保護者の子育てと仕事の両立を支援することができた。また、対象学年の拡大に向け4か所の児童クラブで4年生の受入れを試行実施した。							
課題 (できなかったこと)		対象学年の拡大に向け、試行で行っている児童クラブの状況を分析するとともに、開設時間の拡大も視野に入れながら引き続き指導員の確保が必要である。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標	児童クラブ数（クラブ）		18	21	24	26	27		
成果指標	4月1日現在児童クラブ登録者数（人）		732	799	844	888	930		
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		22年度（決算）	23年度（決算）	24年度（決算）	25年度（予算）	24年度事業費内訳		
	事業費①		79,521	102,111	116,965	150,362	合計	116,964,784円	
	財源	特定財源	55,724	70,885	79,835	70,212	賃金	106,058,524円	
		一般財源	23,797	31,226	37,130	80,150	旅費	72,670円	
	職員人件費②		5,799	5,743	8,489	13,265	需用費	6,425,387円	
	総事業費（①+②）		85,320	107,854	125,454	163,627	役務費	1,986,256円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		放課後児童健全育成事業費補助金（県）					
26年度以降の事業費見込		0		児童クラブ利用負担金					
						委託料	588,000円		
						使用料及び賃借料	1,833,947円		

会計名			児童クラブ施設整備事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子育て支援課		
款	項	目					担当係	児童育成係		
3	2	2								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	子どもの居場所づくり							
	目的	学校敷地内に児童クラブを整備し、児童の安全性、利便性を確保するとともに定員拡大を図る。			主たる内容	学校敷地外の児童クラブを学校敷地内に移転・整備しクラブ化を図る。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画							
			根拠法令	児童福祉法、放課後児童クラブガイドライン						
			対象者	児童		事業期間	平成20年度 ~ 平成25年度			
			実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		児童クラブ建設(2施設) ・朝日児童クラブ ・かりがね児童クラブ 児童クラブ校舎内整備(1施設) ・日高児童クラブ 実施設計(2施設) ・平成児童クラブ ・富士松南児童クラブ		児童クラブ建設(3施設) ・住吉児童クラブ ・平成児童クラブ ・富士松南児童クラブ		児童クラブ校舎内整備(2施設) ・富士松東児童クラブ ・衣浦児童クラブ		児童クラブ校舎内整備(1施設) ・亀城児童クラブ		
成果 (できたこと)		小学校敷地内に児童クラブを建設・整備することにより、児童の安全性・利便性が向上し、安全に安心して過ごせる居場所が確保できた。								
課題 (できなかったこと)		将来の需要予測に即した児童クラブの建築・改修計画の策定が求められる。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動 指標		児童クラブ数(クラブ)			18	21	24	26	27	
成果 指標		小学校敷地内児童クラブ整備率(%)			55.6	76.2	91.7	96.2	96.3	
他市との 比較検証										
C 事業 コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		131,948	199,751	3,626	9,207	合計		3,625,561 円	
	財 源	特定財源	8,333	137,333	0	0	需用費		692,743 円	
		一般財源	123,615	62,418	3,626	9,207	役務費		475,713 円	
	職員人件費 ②		3,624	3,589	4,244	4,422	備品購入費		2,457,105 円	
	総事業費(①+②)		135,572	203,340	7,870	13,629				
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		502,065								
26年度以降の事業費見込		0								